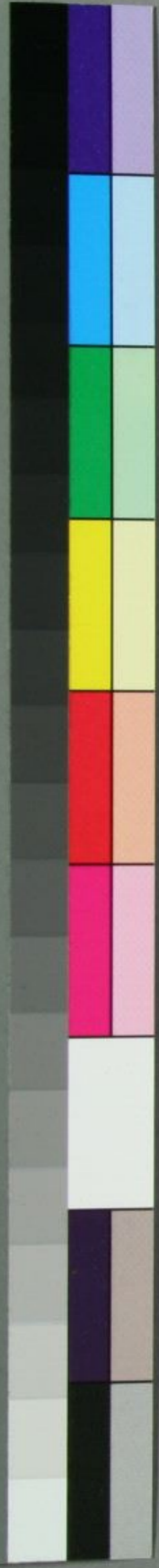


A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



增補

粵夷通商考

有圖繪
四

113
581
4



天竺人物品像

暹羅等



藝文類聚卷之四

門	13
號	581
卷	4

紅毛人物像



增補華夷通商考卷之四

阿蘭陀

本名 ヲランダ

北極出地事五十七度ノ國也

大正十五年二月
或五十三度

海上日本ヨリ一萬二千九百里方角唐日本ヨリ

西北ノ方ニ當レリ此國本ノ名ハホルラント云國

也合テ七州有之ヲランダハ其一州也

セイラント グルウ子ゲ ウイタラキト ウルトウント

ラウブレイセル フリイスラント ヲランダ

己上七州也七州ニテ日本九州ノ大ナル國ト云此
七國ニ國主四人アリ此四人中間ニ商船ヲ諸方
ノ國ニ遣ス也此國主ヲコシハシヤト号ス諸方ニ商
船遣スニ本國ハ遠方ナル故咬啮吧國ニ代官ヲ
置テ日本諸方ノ國ニ遣ス商船ノ下知ヲ爲シム
此代官ヲゼ子ラルト云此ゼ子ラル諸方ノ勘定ヲ
聞置テ十五年ニ一度宛本國ヨシハシヤニ總勘定

ヲ致スト也

四季寒國也此國ノ北海ニ夜國アリ二千餘里也
其人一目ニシテ頭上ニ口アリト云或無人ノ地モ有
之由此等ノ國ハ半年ハ夜ノミ續キ半年ハ晝ノミ
續テ一歲ニ一晝一夜ノ國也寒極テ強ク夜ノ時ハ海
水皆氷レリ晝半年ノ時氷海少レ解ルトゾララシダ
國ヨリ往來ノ所モ有之由

卷四

人物色白ク頭髮赤ク短シ鼻高ク眼中ニ白星アリ
 衣服ハ毛織ノ類ヲ專トス貴賤共ニ冠笠ヲ著ス人
 ニ禮スルニハ必ス冠笠ヲ脱グ富貴ハ衣服金銀ヲ飾
 テ美ナリ劔ヲ肩ニ掛ク毎年江府へ參禮シテ諸人
 見ル處ノ如シ 詞ハ天竺其外ノ國トハ各別ニテ
 蠻人ノ語ニ近シトゾ詞皆唇ト舌トニテ言ナリ文
 字ハ横文字ニ十四字アリ一字ヲ二字宛ニ分ツト

キハ四十八字ト成此外ニハ文字無之四十八字ニ
 テ一切事濟也日本ノイロハノ如シ

此國萬細工巧ミニテ工夫厚ク世界ノ大海ニ船ヲ
 乘廻ル事第一ノ上手也天文地理運氣ノ學ヲ修行
 ス醫道モ一流有之 長崎へ入津ノ阿蘭陀船本國
 ヨリ直ニ來ル事ナシ咬留吧暹羅等ノ國ヨリ其
 土産荷物ヲ積テ長崎へ來ル也此船昔ハ平戸へ入

津セシヲ寛永十八年ヨリ長崎へ入津セシム其ヨリ
 不絶^タ毎年入津ス咬留^カ吧^ラヲ五月ノ中節^ナ以後^シ出船^シ
 テ七月ノ初節^ヒ長崎ニ入津ス八月九月ノ間^ヒ荷物^モ商^ヒ
 賣^ハ有^ルテ九月廿日定^メテ歸帆^ス此^ノ時^ニ去^リ年来^ル朝^ノカビ
 タシヲランダ^ニ當^テ年来^ル朝^ノカビタシニ代^リテ歸國^ス當^テ年来^ル
 朝^ノカビタシハ長崎ニ逗留^シテ来^リ春江府ヲ勤^ム毎
 年^ニ互^ニ如此^ノ長崎ノ住所^ハ別^ニ地^ヲ築^キ館^ヲ構^ム

ヘテ常^ハ出入^ヲ禁^ス八月九月商賣^ノ時^分ハ商
 人^ノ出入^ハ免^許也

土産

- | | | | | |
|-------------------------------|-------------------|------|--------|--------|
| 猩 ^ノ 緋 ^ヒ | ラシヤ ^大 | ラセイタ | ナルゼ | カルカイ |
| ヘトワシ | バレイタ | カエツ | アルメンカイ | ヘルカイ |
| ゴロクレン | スタメン ^赤 | サアイ | ブラアタ | エイガドウル |
| チヨロケン | カベチヨロ | ドニス | タバイ | レユス |

長崎通商手続

四

毛ゴロウト フラシタ金入 フラシタ錦 千ヤ宇島 金ガラ升

フラシタ箔 金唐皮 キンカラカカ 青皮 小豆皮 アツキカカ 茄袋皮 色小 巾著皮 色

水昌 珊瑚珠 瑪瑙 琥珀 水銀

朱砂 紺硝 コニヒラ 繪具 グンゼウ カナノウル 血止石ナリ手ニ

ヘイタラバカル 羊ノ如ク丸獸ノ腹中ニ生スル石也 ヘイタルボルゴ 猪ノ腹中ニ生スル藥石ナリ キリンケツ

ウシカウル 獸ノ一角アル者也 ミイラ 色ト説アリ人ノ肉ニ加味シテ煉タル者也ト云

ル井ラニ ソロト云國ニ有木ナリ諸病ニ用 ハウテモラブラ 藤葛ノ如ナル木蛇ヲ避ク ハウテモヤン 同上

スラシガステン 蛇ノ頭ニル石也毒解ニ用 ソウヤ アホイナト云國ヨリ出ル藥種ナリ 痰ノ藥 フラシタ痰キリト云

フラシタサフラン 紅花ノ如ナルモノ也 鐵 并ハガ子 金銀 大ハ二尺三尺小ハ四寸一尺

火取玉 ヒトリタマ 浮玉 ウキタマ 香ノ敷 シキ 貝ノ類ニテ造リタル者ナリ ヒイトロ鏡 大 小

ヒイトロ道具 器物式造リナメ 眼鏡 ガキ 色々鼻メカ子 遠メカ子 虫メカ子

升降圖 近世ヲラシタ持タスルハ只弄術ノ器ニテ古ノ升降圖ニ非スト云 外降圖 長一尺計ノ木中ニ小キヒイトロノ棹ヲ入レテアリ其ヒイトロノ棹ノ内ノ水春夏秋冬ノ四氣ニ應ニテ升リ降ル也柱ニ掛テ置テ節

星圖 丸ニ商賣物ニ非ス 世界圖 丸圖平圖色ニアリ商賣ニ無之

加雷太圖 舟ヲ乘ニ用テ地 萬力 大ナル木ノ中ニ鉄ノ棒アリ樞軸ヲ廻セハ鉄棒出テ家屋ヲモ押揚ル也重寶也

華夷通商考卷四

カトウロ
金燈籠

商物ニ
具足甲

同
皮ノ盾

同
鉄炮

同
劔

カツフリ小刀

大小高下
土圭

大小
磁石針

羅經

土焼物

石筆

赤

琥珀造物

色
造花

外科道具

針
縫物

紙

甚厚キ
モノナリ

クワタラシテ

クワトロワシ云星ヲ
計ル物商物ニ非フ

イスタラビ

日影ヲ計テ節ヲ
考ルモノ商物ニ非ス

ギヤミンテ

テヤシ云其色紫赤多シ鉄櫃ニテ打テモ
碎ケズ金剛石菩薩石ノ類ナリト云

繪

色ニ

蠶甲

テリアカ

合藥万
病ニ用ユ

ビリ

魚ノ血ヲ堅メタルモノ
オラタ國ヨリ出ル

畜類

色
猿

犬

色ニ
トロンベイタ

河太郎ノ事也
其骨藥ニ用

油藥

アセトウナ
此外科ノ用ル處盡ハ不記諸人ノ知ル處ナリ

酒色

チンタ
ブトウ酒
モウム
アラキア
チイジ
ラドシ
肉桂酒
アガヒイタ
此類色ニアリ
皆糖酒造リ
加藥ア著也

右ノ外藥種草木鳥獸細器細物ノ類多ク雖有之

盡クハ記シ難シ已上ノ數品皆ヲランダ國ノ土産ノ

三ニハ非ス往來ノ諸國ヨリ出ル土産等尤モ多シ

各調ヘテ日本ニ持渡ル也

右外國外夷ノ船朝鮮琉球ノ外ハ長崎へ入津スル時

華夷通商考卷之四

七

分皆六七月ノ南風ニテ来ル事也此故ニ長崎ニテ
入津ト云ハ專夏秋ノ間ニ来ル船ヲ云リ其餘時ニ来
ルハ春船冬船ト云也

阿蘭陀人商賣往來ノ國三十五個國段ニ左

ニ記ス

東京

暹羅

母羅伽

咬留吧

此四個國ハ前ニ記ス唐人ヲランダ共ニ往來ス

ケイラン

日本ヨリ海上二千百九十里

島ナリ唐船モ日本渡海ニ船寄ル事アリ守護在テ

仕置ス四季暖國也

土產

金

硫黃

鹿皮

炭

沈香

ソモシタラ

蘇門答刺或ハ
スダラサマダラ

日本ヨリ海上二千四百里

天竺ノ南大海ニアル島國ナリ守護無之處ニ各

華夷通商考卷之四

七

頭分ノ者在テ面ニ仕置ス商賣ノ事ハ商人ノ心
 ニ任テ運上等ノ義ナシ此國ハ日本ヨリ小キ國ニテ
 大熱國也一羊ニ八季アル國ニテ日本ノ二月八月ニ此
 國甚暑熱ナリ日本ノ夏ト冬トハ此國少暑氣薄キ
 時也然レ日本ノ五月六月時分ヨリ涼シキ事無ト云
 人物暹羅人ニ似テ色甚黒ク常ニ裸ニテ風俗卑賤
 地理ノ説ニ春秋二分ニ日暑無キノ地ト云ハ此等ノ

國ノ事也トソ
異名仙勞於祖島ト云ヲ
 誤テサシロシト云

土産

猴棗 ハカル唐ノ説ニ依テ猴ノ字ヲ書ト云ハ正、
 實説ハ前ニ記スルカ如シ羊ノ如ナル獸ナリ 胡椒 金子

佳文席 藤 硫黃 鼈甲 丁子 沈香

〔ヘクウ〕 琶牛 日本ヨリ海上ニ二千五百四十里

南天竺ノ内也暹羅ヨリニ日路有之由釋迦佛
 此所迄ハ出玉ニタリトテ住居ノ伽藍今ニ有リ佛

華夷通考卷之四

ノ坐禪石堂ノ邊ニ在テ諸人崇敬スト云最國主
在テ仕置ス四季人物暹羅國ニ同シ

土產

漆

此國ヨリ出ル漆取上ナリヘ多
漆ト云ヲ誤テ可ウルト云

象牙

亞鉛

阿仙藥

ロウベン玉類 米

アムカニ

亞刺敢

日本ヨリ海上二千九百四十里

南天竺ノ内也國主在テ仕置ス暖國也人物モウ

ル人ニ似タリ

土產

金

象牙

蠟

麻苧

米

カイロン

セイラ
凡云

日本ヨリ海上三千餘

南方海中ノ島國也守護在テ仕置ス熱國ニテ人
物暹羅ニ似タリ

土產

肉桂

象牙

旃榔

水牛角

同皮

瑱珠

海椰子

藻ノ實也桃ノ大ニシテ大腹皮ノ如ナル皮アリ藥種ナリ

水昌

金剛石

猫睛石

〔バンダ〕

日本ヨリ海上ニ三千九百里

島國也守護無之近代ハヲランダノ手下ニ成テヲラン

ダヨリ仕配ス大熱國ニテ人物シヤム人ニ似タリ咬

啣吧ニ近キ所也

土産

沈香

丁子

胡椒

白檀

肉苳蔻

ビリ

此國ニ生スル魚ノ血ヲ堅メタルモノト云虫霍亂齒痛其外ニ用

タバコ 上好

インコ鳥

色ニ綠色赤色白色黒色大小アリ言語人ノ如シ

コストカルモンデイル

日本ヨリ海上ニ千里

莫卧爾國ノ手下ニテ代官ヲ置テ仕配ス四季暖國

也人物モウル人ニ同シ

雜草通稱考卷四

土産

木綿色

奥嶋

金巾大

算崩嶋

金カラ

コシレキ

ギガン嶋

白焔硝

鮫

ギヤミンノ玉上三注ス

此外嶋ノ織物色々

ベンガラ

榜葛刺

日本ヨリ海上三三三三百里

モウル國ノ手下ニテ守護ヲ置テ仕配サス南天竺ノ内ニテ暖國ナリ人物モウル人ニ似リ上國也

土産

黄糸

ヘニカラ糸ト云ナリ

奥嶋

アヒシヤ嶋

カイキ

千ヤ宇嶋

ギガン嶋

金巾

金入織物色

カンクツシ

糸木綿

縫ノ蒲團

糸織物色

木綿嶋色

沙糖

白黒

丹土

卵砂

阿仙藥

焔硝

牛黄

麝香

阿片

天蚕糸

魚師釣ニ付ル筋也虫ニテ造ルト云

ボウトル

牛ノ乳汁ヲ集テ煉タル者ナリ大ナル補藥ニテ血氣ヲ益ニ用ユ

カラアタ

日本ヨリ海上四千五百里

モウル國ノ手下ニテ守護ヲ置テ仕置ス南天竺ノ内
 ト云四季キダシ暖國ニテ上國也人物モウルニ似リ此國ノ
 人正直シヤウジキニテ國法ヲ守ル事正タシク路ミチニ落タル物ヲ不拾ヒロフ
 ト云此國并ベンガラ國共ニ富豊ナル國トソ

土産

カラタ嶋 カラタ金入リ 奥嶋 金巾カキキン 大大 三小タフウ嶋
 ギガン カンクツシ糸 セイラス コシテレキ糸 大木綿シホ

カアサ木綿 花サラサ 霜フリサラサ ヌメサラサ 花毛セン
 縫蒲團 鮫 阿仙藥 木香 乳香
 木没藥 胡黃連 蘓香油 海椰子 眞珠
 グンゼウ コシゼウ 丹土ニ 雌黃 ビリ、
 安息香 瑪瑙

モハア 日本ヨリ海上六千里

モウル國ノ手下ニテ代官タイカンヲ置テ仕置ス暖國也人

雜考通考卷四

物モウル人ニ似リ

土産

キリンケツ

木綿島

色ニ糸織物 色ニ

一カガアル

日本ヨリ海上ニ千三百里

鳴國也守護有テ仕置ス大熱國ニテ人物甚賤シク不斷裸也

土産

金

米

白檀 土ニタバコ

一ルバアル

日本ヨリ海上ニ千七百五十里

國主在テ仕置ス四季少暖國也人物モウルニ似タリ

トゾ南天竺ノ内狄未審

土産

武道具

色ニ楯ノ板

スランガステシ

蛇ノ頭ニ生スル石也水ニ浸シテケバイツ迄モ淡出ルナリ

血止石

チトメイシレカナノウル血ヲ止ルニ手ニニキル

ルカラシ 如前

宿砂

米

麝香猫

テイモウル テモウル 日本ヨリ海上三千八百五十里

嶋國也守護無之所とニ頭分ノ者アリテ面メシクニ仕置ス熱國ニテ人物シヤム人ニ似タリ

土産

丁子 胡椒 白檀 沈香 肉ツク

タハコ イシコ鳥

セイロン セイロン 日本ヨリ海上三千八百七十里

嶋也守護在テ仕置ス熱國也人物シヤムニ似テ賤イヤシキ國ナリ南天竺ノ海中ニ在リ

土産

肉荳蔻 ビリ、 ルガラシ 鳥獸 色

タルナアタ 日本ヨリ海上三千八百九十里

島ナリ守護在テ仕置ス熱國也人物シヤム人ニ同シ

土産

華夷通商考 卷四

白檀 丁香 沈香 肉苳蔻 ビリ、

アンボン アンボイナ 日本ヨリ海上三千九百里

嶋也タルナアタノ屬國ニテタルナアタノ守護ノ方ヨリ
仕置ス熱國ナリ人物シヤムニ同シ

土産

丁子 白檀 沈香 ビリ、 胡椒 肉ヅク

カスワル 此國ヨリ出ル藥種ナリ 火ヲ食フ大鳥 無食ノ
風鳥 鳥ナリ

イシコ鳥

ボル子ラ 津泥國 自日本海上三千九百里

嶋國也ジャカタラ國ニ近シ守護モ無之所トニ頭分
ノ者在テ面トニ支配ス大熱國八季ノ國也人物シヤム
人ニ似テ甚賤シ大凡日本程ノ國ナル由

土産

龍腦 白檀 鼈甲 檳榔子 椰子 同油 藤

華夷通商考卷四

ヘイタラバカル 此國ヨリ出ルヲ根本トス テヤミンノ玉 其説アツダゴサ 佳文席 前記

一タカスクル タカスカル 日本ヨリ海上五千百里

鳴ナリ凡日本程ノ國ナル由國主モ無ク仕置ト云事
モ無之風俗人倫ノ作法ニ非ス常熱八季ノ國ナリ
人物最賤ク商賣交易ノ事ヲモ不知阿蘭陀ノ往
來ノ時分ニ船ヲ寄テ土產ノ品トヲ取事ナリ此鳴
南北ニ長ク南ノ邊端ハ五六月ノ比ハ少冷ナリ都テ

此國ハ常ニ雨天ノミニニテ晴天ノ日稀也ト云又此國
ノ菓ノ類皆核無之トゾ

土產

黒檀 異木ノ類也 鳥獸 象牙 琥珀

ハルシヤ 百爾齊亞 日本ヨリ海上五千百里

南天竺ノ西邊也即西天竺ノ内也ト云此國天竺
開闢ノ最初ノ地ナルヨシ黄金ノ大塔アリ十五里ノ

外ヨリ見ユルト云國王アリテ仕置ス國民富饒ナル由四季日本唐土ニ同シ但暖氣ナル國ナリ人物モウルニ同シ 此國ノ南海ニ島アリ其土地悉ク鹽ト硫黃トニテ草木生スル事ナク鳥獸モ不栖其氣候常ニ暑熱有テ地震甚多キ地也然レ能湊アル故ニ諸國往來ノ商船此湊ニ集テ財寶富饒ナル處ノ由

土產

ハルシヤ系 ハルシヤ革 ハイタラバカル 乳香 甘艸
 蘓香油 巴且杏 葡萄酒 乾葡萄 花ノ水
 酒 色 金入織物 糸織物 色 花毛セン
 馬 諸國 羊

カアホテホウスイスフランス 日本ヨリ海上六千三百里 守護モ無ク仕置モ無之風俗人倫ノ作法ニ非ス商

賣ノ道モ不知ヲランダ人往來ノ時分船ヲ寄テ品^キヲ取也四季アル國也ト云凡人物甚賤^クシ

土產

大鳥 犀 虎 野牛 鹿 牛 猪^ブ也

此外鳥獸色々多シ

ブラセル

ブルセル 凡云

日本ヨリ海上七千五百里

守護仕置等ノ事未審人倫ノ風俗ニ非ス四季ア

リテ少暖ナル國也此國ノ人ハ其色黃也ト云

土產

砂糖 白黒 生姜 タバコ 黒檀 材木 色繪具^色

鳥類^色

ケ子イヤ

ケ子エヤ 凡云

日本ヨリ海上八千四百里

守護并仕置ノ事不知風俗人倫ノ作法ニ非ス熱

國八季ノ國ニテ人物甚賤ク黒坊也

土産

砂糖 白黒水

象牙

金子

インゴ鳥 色

トルケイン

日本ヨリ海上二萬一千二百五十里

守護在テ仕置ス四季寒國也人物ヲランダ人ニ似タリ

土産

糸織物 色 毛織類 色 木綿織物 色 金入織物 糸類

フランカキ

日本ヨリ海上二萬二千八百十里

國主在テ仕置ス人物ヲランダニ似リ四季ハアリ

テモ寒キ國也

土産

酒 色 糸織物 色 木綿織物 色 小道具

スヘイテ

日本ヨリ海上二萬二千二百八十里

守護在テ仕置ス四季寒國也風俗人物ヲランダ人

ニ似タリ

土産

船ノ網

麻苧

船ノ碇

材木色

石火矢

千ヤン

松脂ト油ト子リ合セタル者也船ノ諸具ヲ塗テ水ニ朽タメ也又外科ノ膏藥ニ入

銅

鐵

此外舟ノ道具多シ

テイヌマルカ

日本ヨリ海上二萬二千三百里

守護在テ仕置ス四季アリ寒國也人物ヲランダ

人ニ同レ此國ヲランダ國ニ近シ

土産

船ノ網

碇

材木

麻苧

石火矢

銅

鐵

同前

ノウルウイキ

日本ヨリ海上二萬二千三百里

テイヌマルカ國ノ手下ニテ其國主ノ方ヨリ代官ヲ遣シ置テ支配サス四季大寒國ナリ人物ヲランダニ同シ

土産

帆柱ラ

材木

鐵

鋼ガキ

劔

ドイチラント

トイチ國
云

日本ヨリ海上二萬三千四百四十里

國主在テ仕置ス四季キアリ寒國也人物ヲラシダニ同

土産

毛織類

木綿織物色

金

銀

五穀

水昌玉

水銀

鬱金

酒色

藥種

畜類ノ皮

ホウル

日本ヨリ海上二萬三千六百五十里

守護在テ仕置ス四季キ大寒國也人物ヲラシダニ同シ

土産

琥珀

五穀

畜類ノ皮

ムスカウベヤ

日本ヨリ海上二萬四千百里

大國也守護在テ仕置スラシダ國ノ東ニテ大寒國

也此國夜長ク晝短キ事多キ國也風俗ヲラシダ人ニ

似テ勇強ニ諸人競テ猛犬ヲ畜フトソ國法ニテ國
王唯一人學文ヲ勉テ大臣以下學文スル事ヲ禁ズ
ト云此國ニ三十人ニテ撞鳴ス大鐘アリ國王ノ誕
生日ニ一年一度撞鳴スト云又長四丈ノ石火矢アリ
一度ニ焰硝ニ石ヲ入ルトソ

土産

- 琥珀
- 珊瑚樹
- 香鋪銀
- 五穀
- 畜類ノ皮

巾著草 ハスカウベヤ 皮ト云

クルウシラント 日本ヨリ海上二萬五千三百里

人不往ノ嶋也ヲランダ國ノ北ニテ近シヲランダ人此
嶋ニ往テ鯨ヲ取テ油ヲ煎スト云此島大寒國ニテ
海中冬ハ氷リテ往來無シ春夏ノ間氷解テ往來
スト云此地ノ夏ト云凡日本ノ正二月ノ氣候ヨリ溫
暖ナル時無シト云此國ヨリ北ノ地北極ノ下ニ至テ

倭夷通商考卷四

鳴國多シト云凡寒氣殺伐強キ故ニ鳥獸草木モ
生シ難シ半年ノ間晝ノ三續キ半年ノ間ハ夜ノ三續
キテ鬼魅多シ夜國ト号ス

土產

鯨 網ニテ捕
ト云

同油

此外大魚多シ

已上三十五個國阿蘭陀人商賣往來ノ國也
何モ商賣ノ事商人面々ノ相對ニテ國主ヨリハ

構ニ無之運上其外船改ル事モ無シ但東京國ハ
著船ノ節船改ム又交趾國ハ唐船等著岸漂流
アルトキハ舟ヲ改メ或非義ヲ言懸テ荷物ヲ奪
ヘル事アリトツ

附錄

阿蘭陀往來スル事ヲ不知ト云凡日本ニ於テ每
毎ニ其名ヲ遍ク知ル處ノ國ヲ書記ス

カントメ 聖多默 日本ヨリ海上三千八百餘里

西天竺ノ内ニテ暖國也人物モウル人ニ同シ此國ヨリ日本ニ船来リシ事無之唐人往来スル事モナシモウル船ヨリ地ノ人ハ来リシ事アリトゾ

土産

鯨 此國ヨリ出ルモノ上好也シヤムカホウチヤ船ヨリ持来ル也 木綿嶋類 色

インデヤ 印度亞 印第亞 日本ヨリ海上四千餘里

南天竺ニテ四季アル暖國也海邊ニ及タル大國也インデヤト云ハ印度國ト云事ニテ印度六則天竺ノ名也トゾモウル國ト此國トハ南天竺ニテ第一ノ國ナリ此國ノ人ノ色ハ皆紫色ナリト云人物風俗モウル人ニ同シ唐人ヲランダ人ハ此國ニ往来スル事無之土産他國へ交易スルヲ調へ来ルトゾ

土産

獨角獸

此國深山之河水毒虫多諸獸敢先飲事ナレウシタル
来テ其角ヲ以テ河水ヲ攪ニセテ飲テ後諸獸皆飲之トソ

象牙

獸角ノ類

革ノ類

中著皮ノ類色ニ皆馬ノ
如ナル獸ノ皮ナリト云

椰子

此國ノ椰子樹甚大ニシテ其用多シ木ハ柱トシテ百年ニモ不朽葉ハ
屋ヲ覆ヒ其實ハ食トシテ功能多ク油ニモ煎シ木皮ハ船ノ綱ニ造リ
實ノ皮ニ繩トシテ甚強ク不朽實ノ穀ハ
釘ニ造リテ甚ツヨレ重寶至極ナル樹ナリ

奇怪ノ鳥獸

ウシカウル如キノ
者多シト云

ラウ

羅宇

日本ヨリ海上ニ千六百里

南天竺ノ内暹羅ノ西隣也暖國ニテ小國也唐人

ヲラシタ往来ヲ不知シヤム人往来ス

土産

木綿嶋ノ類

班竹

大小色ニ小キハキセル竿ニ
用則ラ字竹是ナリ

千ヤ宇

日本ヨリ海上ニ千八百里

南天竺ノ内暖國也暹羅ニ近シモウル國ノ内ト云

土産

千ヤウ嶋

木綿織物

色々

コワ ゴア云 哥亞 日本ヨリ海上三千九百里 或四千里

南天竺之内ニテ熱國也常ニ雨降コト無ク晴天ニテ
五六年ノ間ニ一度雨降ト云此國トキヤ字ラ字ノ三
國ハモウル國ノ屬下ニテモウル國ヨリ支配ス三國
何レモ人物モウル人ニ同シ

土產

毛セン 木綿織物 色々

ハタシ 巴且 日本ヨリ海上二千四百里

島ナリ大宛ノ南方ニ當レル暖國也延寶八年此
嶋ノ船一艘人數十七人日向國ニ漂著ス長崎ニ送
ラレテ數月長崎ニ逗留ス其人物甚賤久詞曾テ
不通阿蘭陀人ニ逢テ悦ビラシタ其國巴且ナル事
ヲ知ト云凡其餘ノ事ハ委ク不通犬ヲ煮テ食スル
事ヲ好メリ十七人ノ内十三人ハ段と長崎ニ於テ病

卷四 七十五

死ス殘テ四人ヲランダ舟ニ命セラレテ歸國ス

土產

巴且杏 此外不詳

二口ク 馬路古 日本ヨリ海上一千五百里

嶋也ハタンニ同キ下國ニテ大熱ハ季ノ國也巴且ヨ
リハ大ナル嶋國ト云但五穀無之國ノ由ハ羊

土產 日本ヨリ海上二千四百里

丁子 胡椒 已上二色甚多
羊 他國ノ羊ニ異ナリ

沙谷米 五穀ナキ國ナル故
常ニサゴベイヲ食ス

カフリ 日本ヨリ海上八千餘里

太國ニテ南天竺ノ西南ニ在リ國主トテハ無之所
所面ニ支配ノ頭分アリ大熱國ニテ人物甚賤ク
色黒キ事漆ノ如シ人ヲ焙リ食テ人倫ノ作法ニ非
ス阿蘭陀其外ノ國ヨリ此國ノ人間ヲ捕ヘ或ハ買

取テ永代ノ下人ニ遣フニ馴テ後主人ノ爲ニ死スル
事ヲ不顧シテ能仕フヲランダ人長崎ニツレ来レリ其
人長高ク逞ク力強シ頭髮ハ黒ク齒甚白シ色黒キ
故ニ黒坊氏云死ヲ懼ル、事ヲ不知
土産等ノ事未審

右外國外夷合テ五十五個國於長崎聞傳ル
處ヲ記スル者也

外ニ日本渡海御禁止ノ國如左

イスパニヤ

并ホルトガル
カステラ

是則南蠻切支丹國也海上自日本一萬二千餘
里ナル由此國世界ノ繪圖ヲ以見ルトキハ唐土日本
ヨリハ西方ニ當レル國也然ルニ南蠻ト号スルハ此
國ノ手下亞媽港呂宋等唐土日本ノ南方ニ當レ
ル故ニ南蠻ト号スル者也一説ニハ南海ヨリ往来ス

南洋通商之方

ル故ニ南蠻ト号スト云此説ハ非ナラン唐日本ニ来
ル外夷ノ船南海ヨリ往来セズト云事無シ皆南
蠻ト可言理ナシ此國ノ類國ニイスハニヨウノウハ
イスハニヤ等有之由聞傳フ人物何レモ阿蘭陀ニ
似タリトゾ

亞媽港

唐韻アニカン日本ニテアミカウ俗因テ
天川ノ字ヲ用テアミカワト云リ

廣東國ノ南ニ當レル所ナル由南蠻人住居スト云海

上日本ヨリ九百餘里ナル由云傳フ

呂宋

并ニセイラバヤシカベツタバカシナシ等
呂宋近キ島ニテ類國ト云

臺灣國ノ南ニ當ル嶋國也則南蠻人居住ノ由海
上日本ヨリ八百餘里ト云此國本ハ守護無キ島
ナリシヲ南蠻人イットナク從ヘ領知セリトゾ暖國
ニテ人物甚賤ク類屬ノ小嶋多シト云

エゲレス

諸厄利亞インキリヤ云
イキリス云

阿蘭陀國ノ西ニ在嶋國也日本ヨリ海上ニ萬千
 七百里ト云人物ヲラシタニ似タル由昔ハ平戸へ年
 年入津セシカニ商賣利無キ由ニテ手前ヨリ退テ
 不來寛文ノ比此船一艘長崎ニ來テ如以前日本
 渡海商賣ヲ願ト云凡無免許歸帆ス其船ヲラシ
 夕舟ニ少モ替リナシ橋ノ上ノ旗ヲラシタト別也
 右ノ四箇國昔ハ日本ニ往來スト云凡今代停止

ニテ不來イギリスハ南蠻國等トハ又別種ナル由
 聞傳フ南蠻船停止ハ寛永十五年也

異船入津變災考

慶長二年丁酉高久ノ領主有馬氏長崎津外イ
 ワウ島ニ於テ南蠻黒船一艘燒却セラル荷物入
 數凡ニ滅ス是ハ日本渡海ノ南蠻舟有馬氏ヨリノ
 異國渡海ノ舟ヲ海賊セシ故也ト云停止ナキ以前

ノ事也此時長崎奉行長谷川氏

寛永十七年庚辰五月十七日呂宋國ヨリ黒舟一

艘長崎ニ入津ス同六月中旬江戸ヨリ上使有テ

南蠻人七十四人ノ内六十一人誅罰有テ船ハ津

口スル浦ニテ焼却セラル殘ル十二人ハ日本ニ來ル

事本意ニ非カル事明白ナルニ依テ赦免有テ唐船

ノ古舟乗捨一艘賜テ歸國ス本國ニ於テ此旨語リ

聞セ再日本ニ來ル事勿レト也上使加賀爪氏長崎
奉行大河内氏

正保四年丁亥六月廿四日南蠻ノ本國ヨリ黒舟

二艘イワウ島ニ到着ス同廿六日長崎ノ津ニ入ル

諸國ノ人數集テ海邊所ニ陣ヲ張テ警固アリ

然レ江府ヨリ御免ノ義ニ因テ八月六日歸帆ス

此時長崎奉行ハ馬場氏也湊ノ當番ハ筑前ノ國

守ナリ

寛文五年乙巳五月廿一日阿蘭陀舟一艘入津ス

同二十四日船中ヨリ出火ニテ燒失ス玉ツメタル石

火矢二挺有テ放レテ岸ヲ破ルヲランダ人一人燒死

ス荷物ベシガラ糸七萬斤銀高三寸貫自ノ貨物

一時ニ灰塵ト成長崎奉行嶋田氏

寛文十二年癸丑五月二十四日エゲレス船一艘

入津ス以前平戸入津ノ夜渡海中絶スト云トモ再日

本商賣往來ヲ願ト云凡免許ナク七月下旬帰帆ス

長崎奉行岡野氏

貞享二年乙丑六月二日亞媽港舟一艘入津ス

是ハ伊勢國渡會ノ者十二人乗タル船商賣ニ江

戸へ往テ大風ニ放タレアニカハニ漂寄ス此十二人

ヲ日本ニ送り届ケン爲ナリ是ニ依テ歎赦免有テ

七月八日出帆ス逆風ニ依テ津口ニ滞留シテ實ニ
七月廿九日歸帆ス南蠻人上下四十七人トゾ日
本人十二人ハ伊勢國へ歸ナル長崎奉行河口氏
貞享四年丁卯八月紀州熊野浦ニ呂宋ノ内カベツ
タト云所ノ舟一艘漂著ス則長崎へ送届ラレテ十
月六日長崎ノ津ニ到レリ本國ヲ出シ時人數十一
人也其内八人ハ海上ニ於テ飢死ス殘テ三人紀

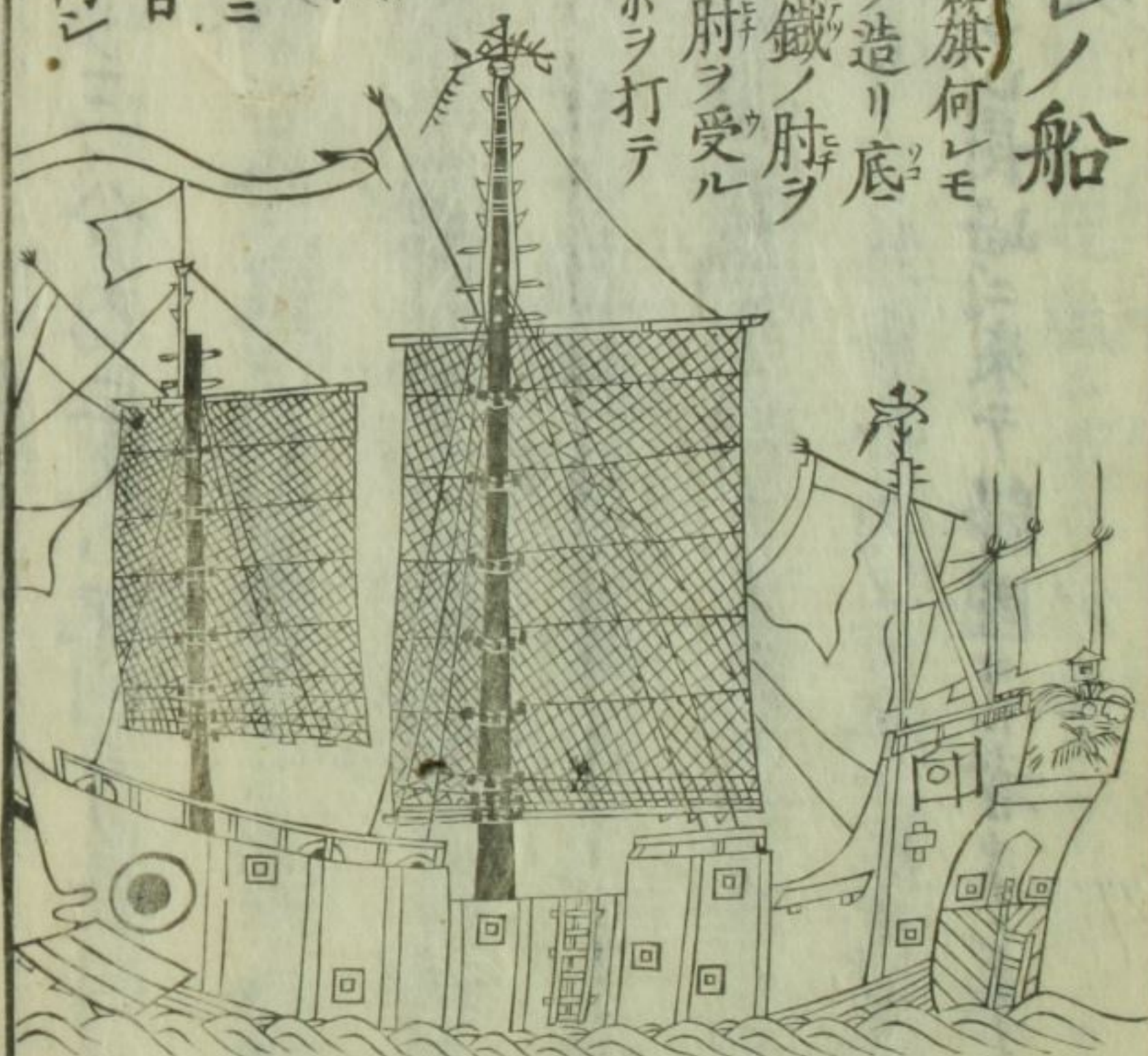
州ニ漂著セリ三人ノ内二人ハ紀州ヨリ長崎ノ間ニ
テ死ス殘テ只一人長崎へ到ル是モヲラシダ人ニ逢テ
其子細ヲ通スルニ依テ始終ノ儀相知タリ後其一人
モ又死ス船ノ長十間許象ノ鼻造リノ舟ナリ呂
宋ノ近國ニ米穀賣買ニ行テ大風ニ放流セシ舟也
ト云 已上ノ外唐土ノ内エ日本ノ船漂流シテ
唐船ニ送レ長崎ニ來テ歸國セシ者多シ悉クハ
記スル不及

卷四

廿四

外國出シノ船

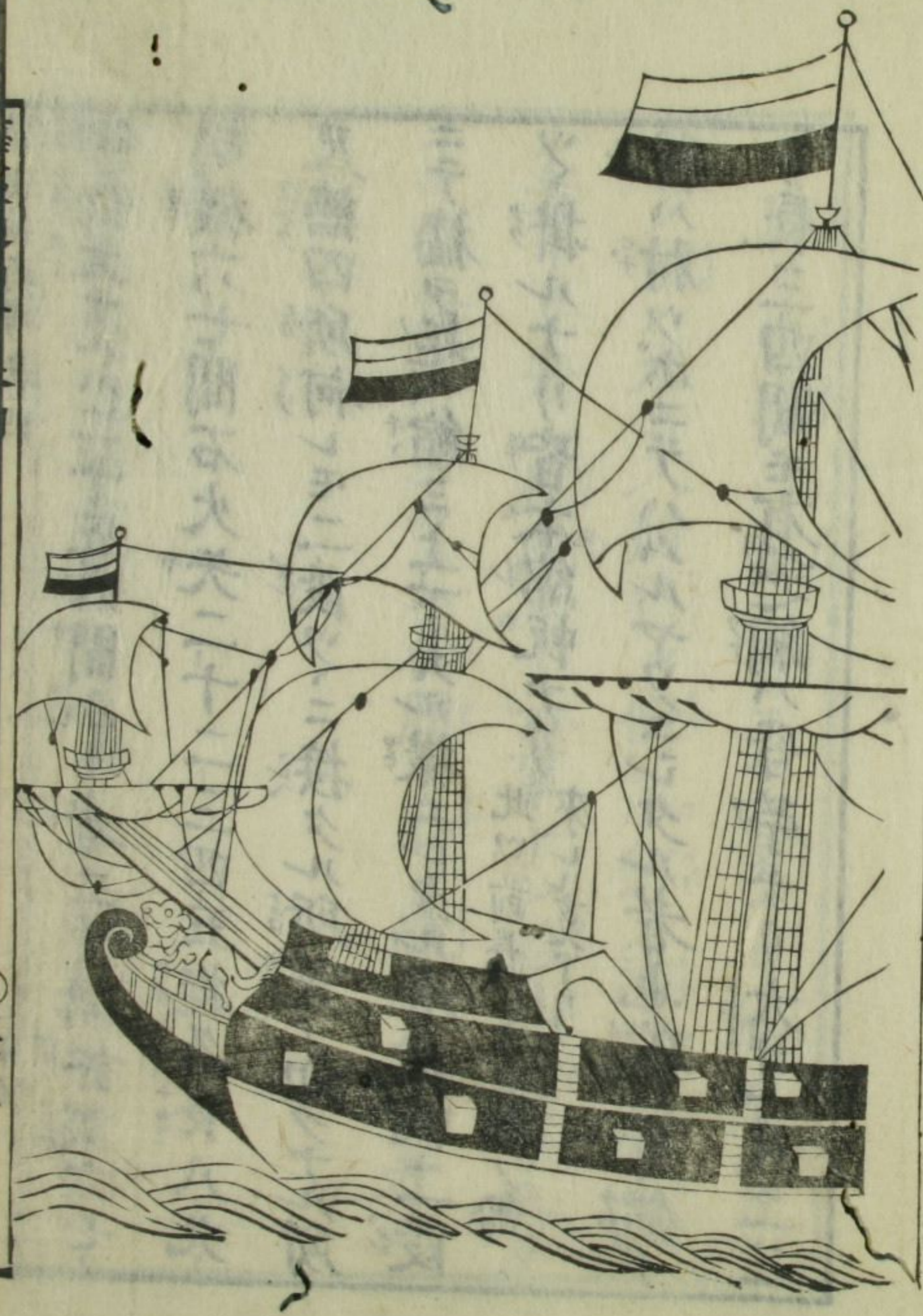
二帆ノ諸具(箆)何レモ唐船ニ同シ船ノ造リ底(底)深ク舵(舵)ハ大ナル鐵ノ肘(肘)數所ニ打テ其肘ヲ受ル所ニ又大ナルツボヲ打テ舵ヲハムルナリ其外福州漳(州)ノ船ニ多クハ替リ無シ昔(昔)長崎ヨリ天竺(天竺)ニ渡海セシ船モ皆此船ノ造リニ同シ



舟ノ上廻(上廻)リヲ赤ク丹土色ニ塗ル又ハ白木ニ油ヲ引タルモアリ舟底水ニ入處ハ油石灰ニテ悉ク塗故ニ白キ也

是ヲミスツイス造リノ船ト号ス大ナル者二百萬斤中ナル者百五六十萬斤小ハ荷物百二三十萬斤也又艦(艦)ニ遣出トテ短キ檣アリ外國ノ海上遠キニ往來スル處ノ唐船ハ皆遣出ノ檣有テ帆ヲ掛ル又高帆ト云アリ本帆彌帆ノ上ニ又帆ヲ掛ル也高帆モ遣出シハ皆木綿帆ナリ船ノ長廿十五六間ヨリ二十間ニテ大小段々アリ此圖ハ今ノ暹羅出ノ船ナリ





紅毛舟之圖

華英通商新編卷四

船長大ナルハ二十五六間ケシチヤ小キ者二十間バカリフカサ許深六七
 間横六七間石火矢二十ヤ二三四五挺各長八九
 尺ホシラ檣四所何レモ二段ダシツニ接タル所笠ノ如クナル所
 ニテ檣ヲ延べ縮ミ上下スル様ニシタル者也帆二段
 ツ掛ルナリ皆本綿帆ナリ此以前長三十三間ノ船
來レル者アリ
 舵ハ肘ヒヂツボニテハムルヤウニシタル者也碇ハ皆鐵ナ
 リ長三四間モ有之綱ハ皆苧ナリ大井一尺二三

寸廻リ舟黒フクミノ分ハ皆チヤン塗ナリ底ノ赤アカサビ
 色ノ所ハ水ニ入所悉ク鉄ノ小釘ヲ透間ナク打タ
 ル者ナリ舟一代タイタツ燒ルト云事ナシ船具綱等悉ク
 チヤンヲ塗タリチヤンハ松脂ト油ヲ煉合セタル者也

增補華夷通商考卷之四終

早稲田大学図書館

011688998664